

歯学部における研究・教育・診療体制の充実を目指して
-破骨細胞に魅せられて-



演者 宇田川 信之先生

松本歯科大学 生化学講座 教授／学長

日時：2025年 11月 28日（金）

17:30～18:30 本館13階第2講義室

私は1987年に松本歯科大学を卒業し、昭和大学歯科病院第2口腔外科にて研修を始めました。鬼軍曹のような教授（実はとても優しい南雲正男先生）からまず学んだことは、忙しい診療の合間の昼食は、医局の隅で3分間以内に終わることでした。

その後、口腔外科から口腔生化学（須田立雄教授）に移籍して大学院生となりました。そこで私の運命を左右する破骨細胞に出会い、テキサス大学で破骨細胞の研究を行い帰国された高橋直之先生の下で、毎日破骨細胞を培養し、エキサイティングな楽しい研究生活を送ることになりました。

2001年、38歳で母校の教授として赴任しました。基礎研究のクオリティを高くしようと必死で研究費を獲得しようとする一方、トランスレーショナルリサーチとして、顎骨再生医療の確立のため、歯科領域において日本初の「ヒト幹細胞臨床研究」を開始しました。また、歯科医師国家試験に対応する自学自習システムの構築のためのカリキュラム改革も行ってきました。さらに、医科歯科連携を目指した大学病院の臨床・教育体制の充実を目指しております。

大学におけるキャリア形成を目指すこれからの若い世代の皆様にメッセージをお送りすることが出来ればと考えています。

代表論文	略歴
1. Udagawa N. et al. <i>J Bone Miner Metab</i> 39:19-26, 2021 <被引用686>	昭和62年 松本歯科大学歯学部卒業 平成 4年 昭和大学大学院歯学研究科歯科学専攻博士課程修了
2. Kotake S., Udagawa N. et al. <i>J Clin Invest</i> 103:1345-1352, 1999 <被引用数2254>	昭和62年 昭和大学歯学部第二口腔外科学講座前期助手（昭和63年迄） 昭和63年 昭和大学歯学部口腔生化学講座助手（平成8年迄） 平成 6年 豪州 メルボルン大学セントビンセント医学研究所CR Roper 平成 8年 昭和大学歯学部口腔生化学講座講師（平成13年迄）
3. Yasuda H., Udagawa N. et al. <i>Proc Natl Acad Sci USA</i> 95:3597-3602, 1998 <被引用回数5404>	平成13年 松本歯科大学歯学部口腔生化学(現生化学)講座教授 平成30年 松本歯科大学歯学部長（令和 7年迄） 令和 7年 松本歯科大学学長
4. Tamura T., Udagawa N. et al. <i>Proc Natl Acad Sci USA</i> 90 : 11924-11928, 1993 <被引用回数1043>	賞 罰 平成 2年 日本骨代謝学会奨励賞 平成 5年 歯科基礎医学会賞
5. Udagawa N. et al. <i>Proc Natl Acad Sci USA</i> 87 : 7260-7264, 1990 <被引用回数1369>	平成 7年 米国骨代謝学会Young Investigator Award 平成14年 日本骨代謝学会学術賞 平成14年 米国骨代謝学会Fuller Albright Award 平成17年 歯科基礎医学会ライオン学術賞